

「地球環境にやさしいエコ灯台」について

「エコ灯台」とは、これまで白熱電球を使用していた灯台の光源を、消費電力が少なく寿命も長いLEDへ転換するとともに、電源は太陽光発電装置を使用したもので、これにより省電力化、CO₂削減効果が期待されます。また、エコ灯台は機器の信頼性も向上し、自然災害に強い灯台でもあります。灯台のエコ化は、平成元年から進められていて、現在、今治海上保安部の管内にある51基の灯台、灯標のうち、28基が整備を済ませています。

5月27日、今治港美保町第一防波堤灯台の定期点検に合わせて「エコ灯台シール」を灯台扉部分に貼り付けました。その他の灯台、灯標についても順次この「エコ灯台シール」を貼り付けることとしています。



LED灯器



「エコ灯台」シール